



第11回 四十雀賞授賞式 受賞記念講演会



日時：2023年10月10日(火)15:30～(17:30終了予定)

場所：佐野書院 (オンライン同時開催)

第11回受賞者 スリーシェルズ / 西耕一

昭和の現代音楽、アニメ・映画音楽、3人の会等を専門とする評論家、プロデューサー。日本作曲家専門レーベル・スリーシェルズ代表。

伊福部昭、芥川也寸志、黛敏郎、團伊玖磨、松村禎三、渡辺宙明、菊池俊輔、山本直純、渡辺岳夫、宮内國郎、冬木透、山下康介等のコンサート企画・演奏・CD化。NAXOS解説執筆、ヤマハ「作曲家を知る」シリーズ執筆。楽団・研究機関等へ企画提案等も行う。オーケストラ・トリプティック、アブサラス、オーラJ、室内合唱団「日唱」などでプロデュースを担当。映画音楽プロデューサーとしても横川寛人作品を担当するなど、幅広く活動。

メディア出演は、BSテレ東「エンター・ザ・ミュージック」、NHK、TBS、DOMMUNE、ニコニコ動画など。

2023年より、DOMMUNEで日本の電子音楽作品を振り返る番組に、ほぼ毎月出演中。 <https://twitter.com/johakyu>



授賞式・受賞記念講演会はオンラインでどなたでもご覧いただけます。
下記 URL または QR コードよりお申し込みください。

<https://forms.gle/f9XHJmGRYeCnsvEUS>

ゼミ、大学関係者(含卒業生・元教員)の方々は、現地参加が可能です。
参加希望を下記 URL または QR コードよりお知らせください。

<https://forms.gle/qETRk6ps1ji3jLy38>

※いずれも締切は10/6(金)



SHIJUKARA PRIZE SHIJUKARA PRIZE SHIJUKARA PRIZE SHIJUKARA PRIZE SHIJUKARA PRIZE

授賞理由

株式会社スリーシェルズは「100年以上の歴史を持つ日本のクラシック音楽をアーカイヴして次世代へ受け継ぐ」という経営理念のもと、日本の音楽家による作品の発信、埋もれた名作の発掘と資料の保存、広報、啓蒙を目的としている。



具体的な活動として、伊福部昭・早坂文雄・「3人の会」(黛敏郎・團伊玖磨・芥川也寸志)などの貴重な作品資料を、散逸を防ぐべくアーカイヴ化している。また演奏会の企画、音源制作、DOMMUNEなどによるWeb配信により、演奏機会の少ない作品を積極的に発信している。加えて、日本人作曲家の楽譜のレンタル事業などを通じて、演奏機会を拡大し研究を促進している。

スリーシェルズの幅広い活動は、邦人作品を過去から現在、そして未来へ繋げていくものであり、本邦の音楽文化に広く貢献している。

以上の理由から、「スリーシェルズ」に第11回四十雀賞を授与したい。

参考：株式会社スリーシェルズ 公式HP

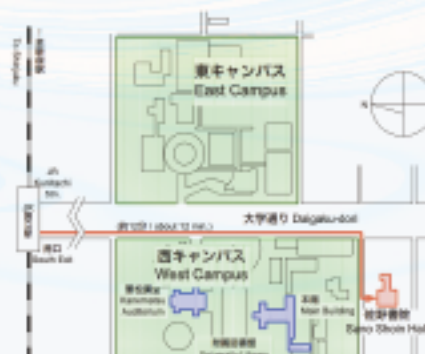
四十雀賞とは

当研究室及び学部共通ゼミに所属する学生たちで構成された「四十雀賞選考委員会」では、毎年、本邦の音楽文化に広く貢献した個人・団体を選定し、「四十雀賞」をお贈りしています。

賞の名前は、一橋大学があります国立市の鳥で、美しい鳴き声を持つ「シジュウカラ」に由来します。



佐野書院



JR 中央線国立駅南口より徒歩約12分
About 12 minutes walk from the South Exit of
JR Kunitachi station

